

← 入口 M-8
B-35-B-41
Entry N-42-N-52

2:18

M-9-M-16 入口 →
S-17-S-27
B-28-B-34 Entry



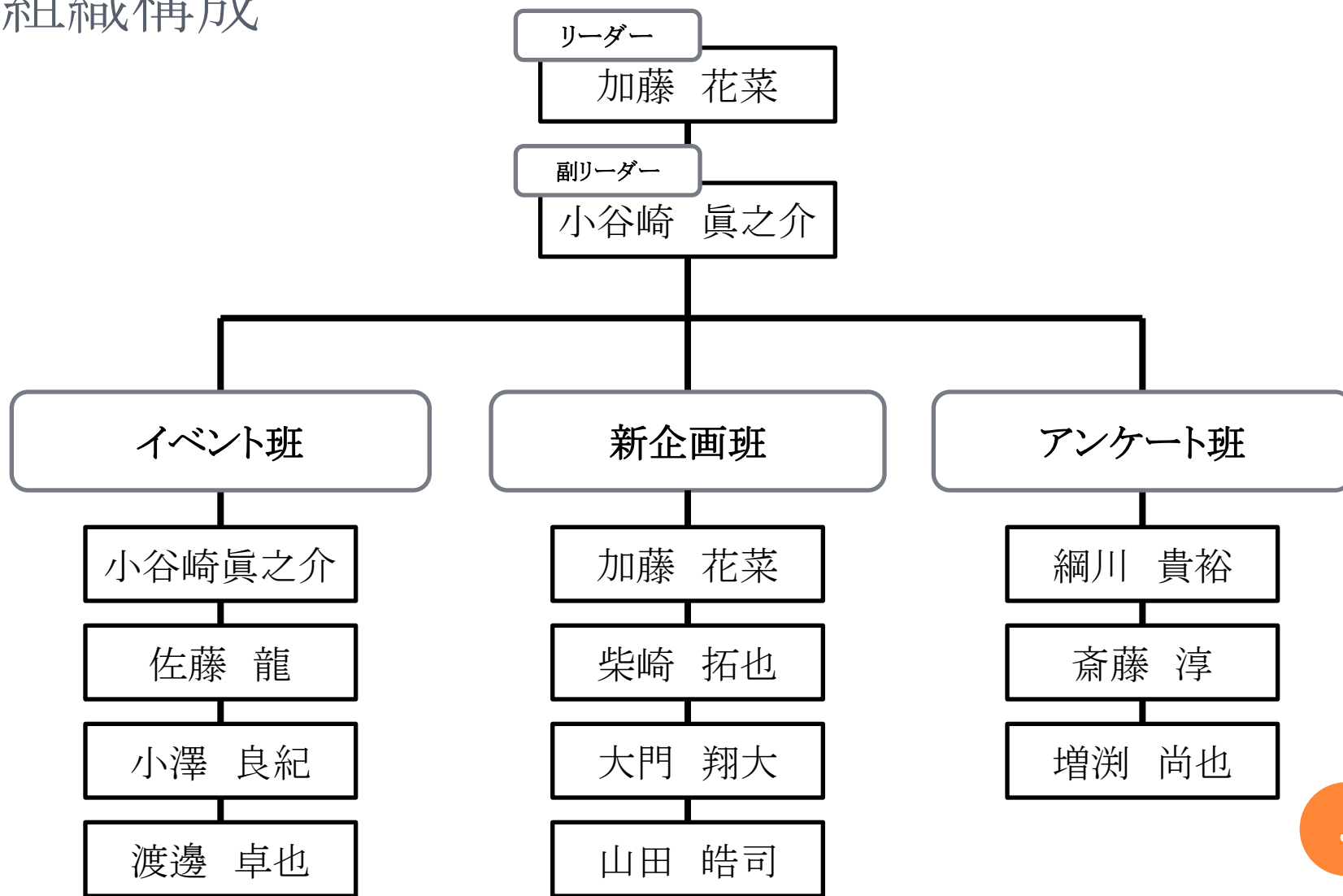
東京ヴェルディ
応援
うちわ
フラッグ
作りやっています

久恒ゼミ 東京ヴェルディ プロジェクト班

目次

1. 組織構成 *P3*
2. プロジェクトの概要・活動・目的 *P4~P6*
3. 各クラブの地域貢献活動事例・特色 *P7~P15*
4. 東京ヴェルディにおけるイベント実地案 *P16~P17*
5. 今後のスケジュール *P18*
6. 今後の目標 *P19*

組織構成



プロジェクトの概要(目的)

多摩の地域活性化

東京ヴェルディの
地域貢献活動を
サポート

- ・フラッグ
イベント
- ・多摩市
サンクスマッチ
- ・アンケート調査

10月22日に行う「多摩市サンクスマッチ」に向けてサンクスマッチ・地域貢献活動をサポート行うとともに、多摩市サンクスマッチを通じて、地域活性化のきっかけ作りを行うことを目的とした、プロジェクトである。



東京ヴェルディ プロジェクトの活動

春学期の活動内容

- 東京ヴェルディの地域貢献活動を議題にJリーグの様々なクラブの地域貢献活動の調査
- 多摩市サンクスマッチに向けた、告知イベントへの参加準備

地域貢献活動調査の目的

- 東京ヴェルディの地域貢献活動のサポートを行う際の資料としての調査
- 他のクラブの地域貢献活動内容の把握

①FC岐阜の地域貢献の成果

FC岐阜

エコ活動

募金活動

交流活動

献血活動

活動を行うこと
によって

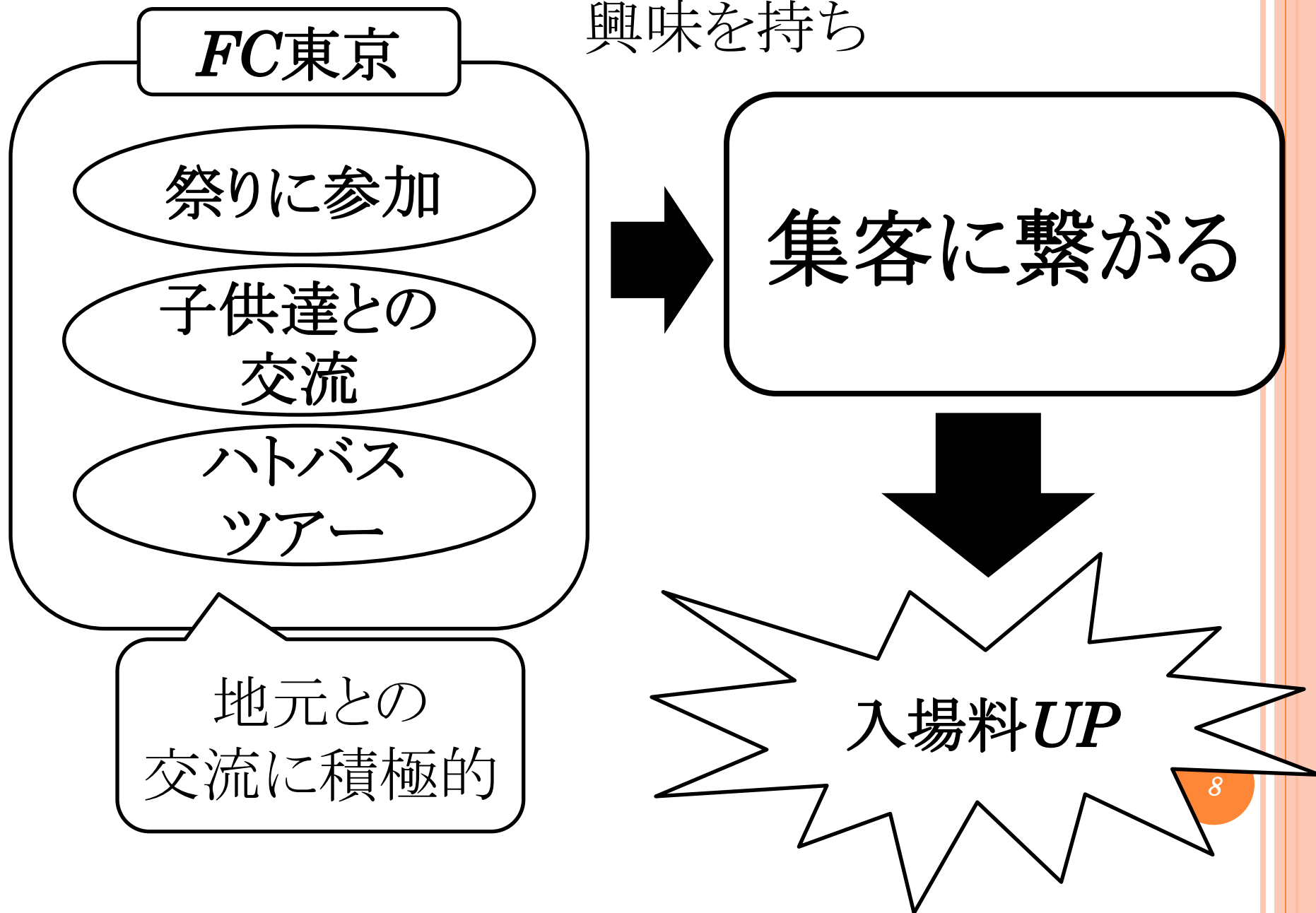
地域に密着した
愛されるクラブ

頑張っている
姿を見て

協賛スポンサー
の獲得

Jリーグ内での
活動時間はN
O. 1

②FC東京の地域貢献の成果



③カターレ富山の地域貢献の成果

ホームゲームの
入場者数がJ2平均を
大きく下回ってしまった

スポーツ観戦という
文化が根付いてないことが、
客足を鈍らせる
原因の一つ

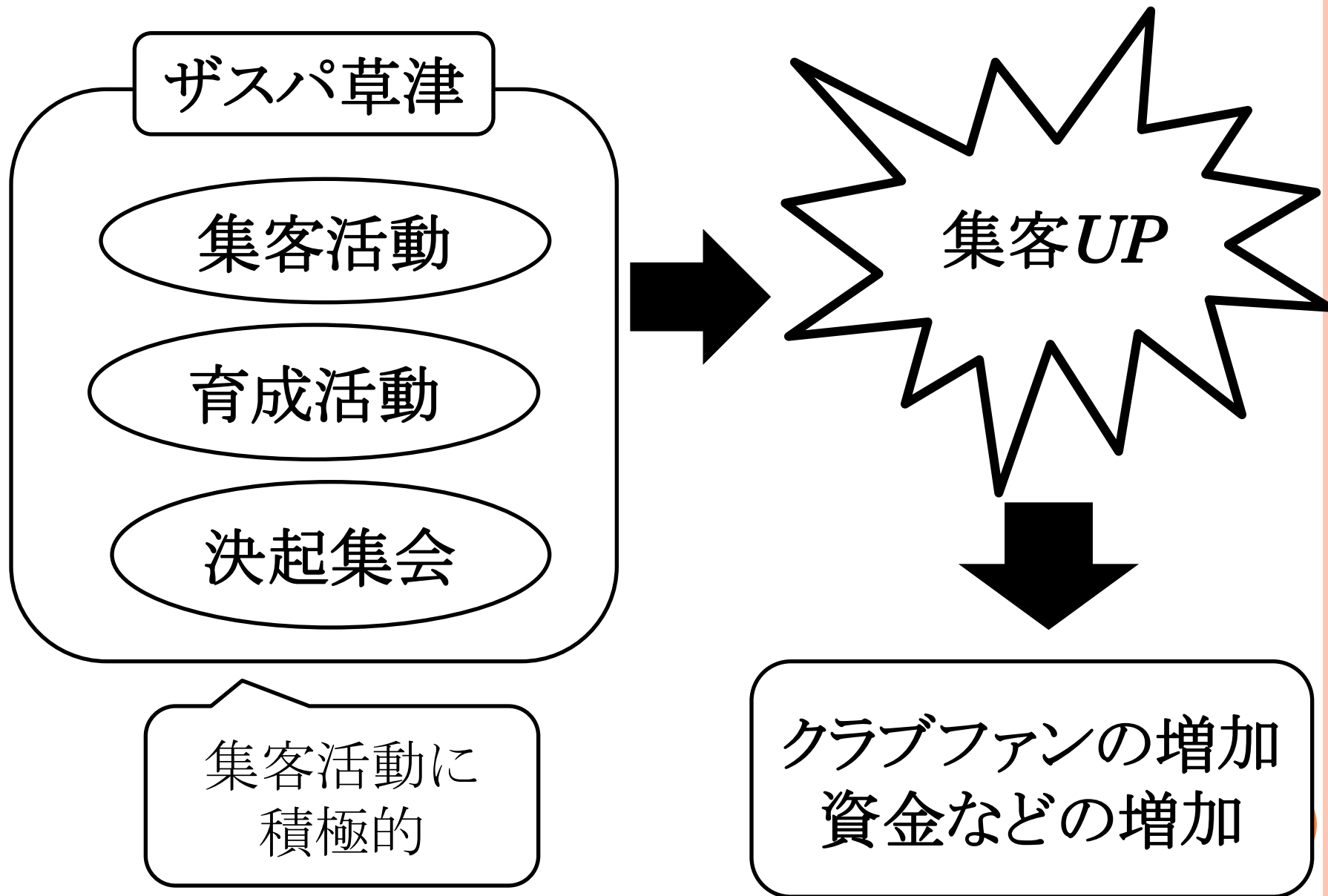
入場者を増やすためには、
地道な地域貢献活動の
積み重ねが大切

2010年度の地域貢献活動に
おける参加選手は1001人。
一つの活動の平均起用選手数も
カターレ富山が一位!!!!

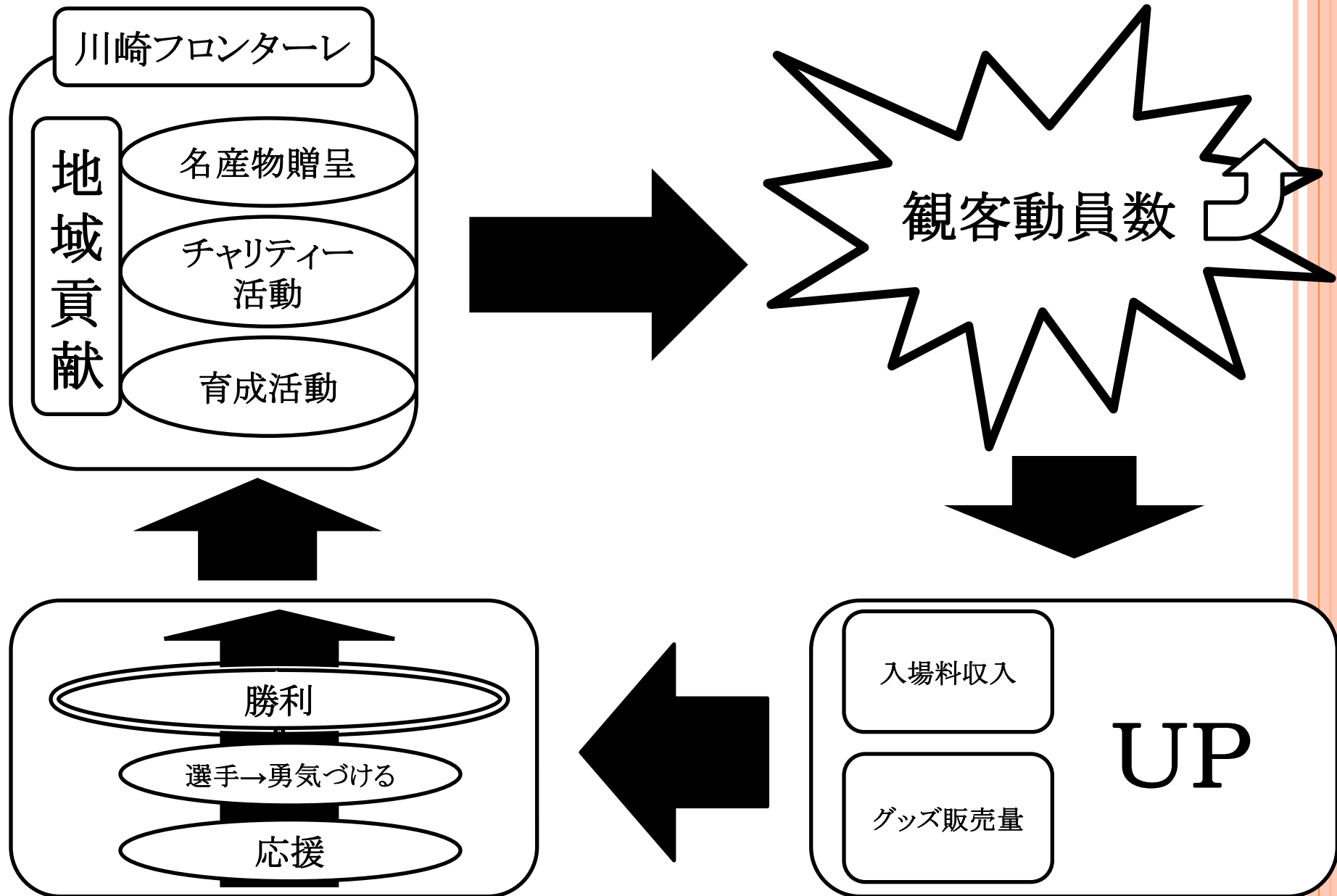
地域の人から
受け入れられて、
評価されるクラ
ブ

2010年度、
平均観客動員
数は09年度に
比べて増加した

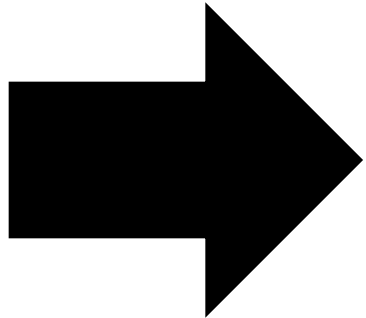
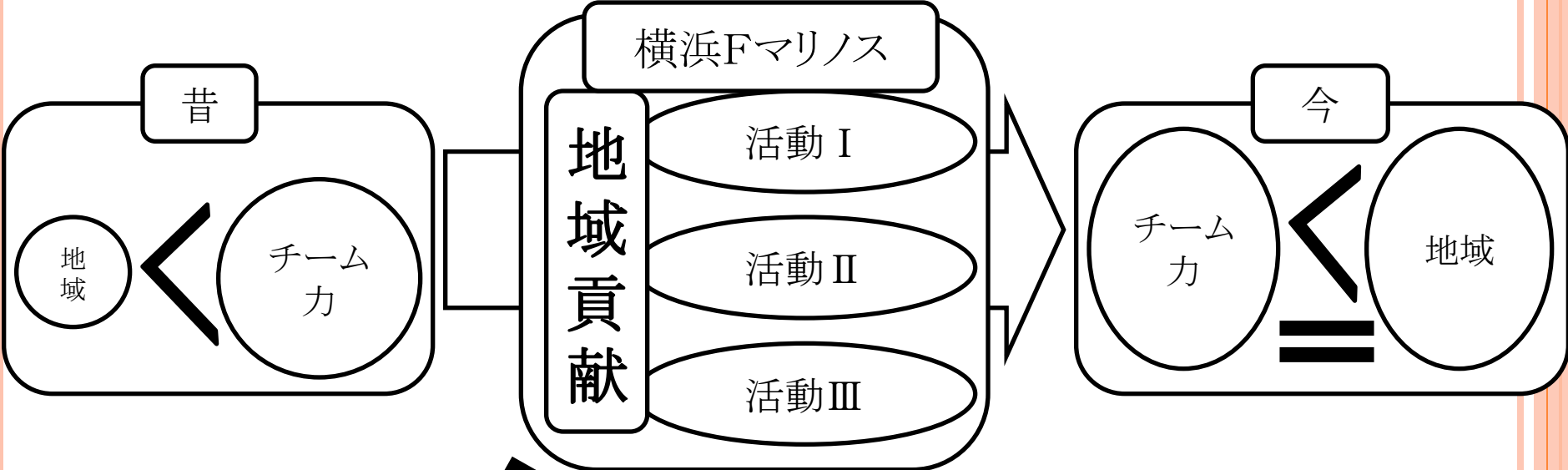
④ ザスパ草津の地域貢献の成果



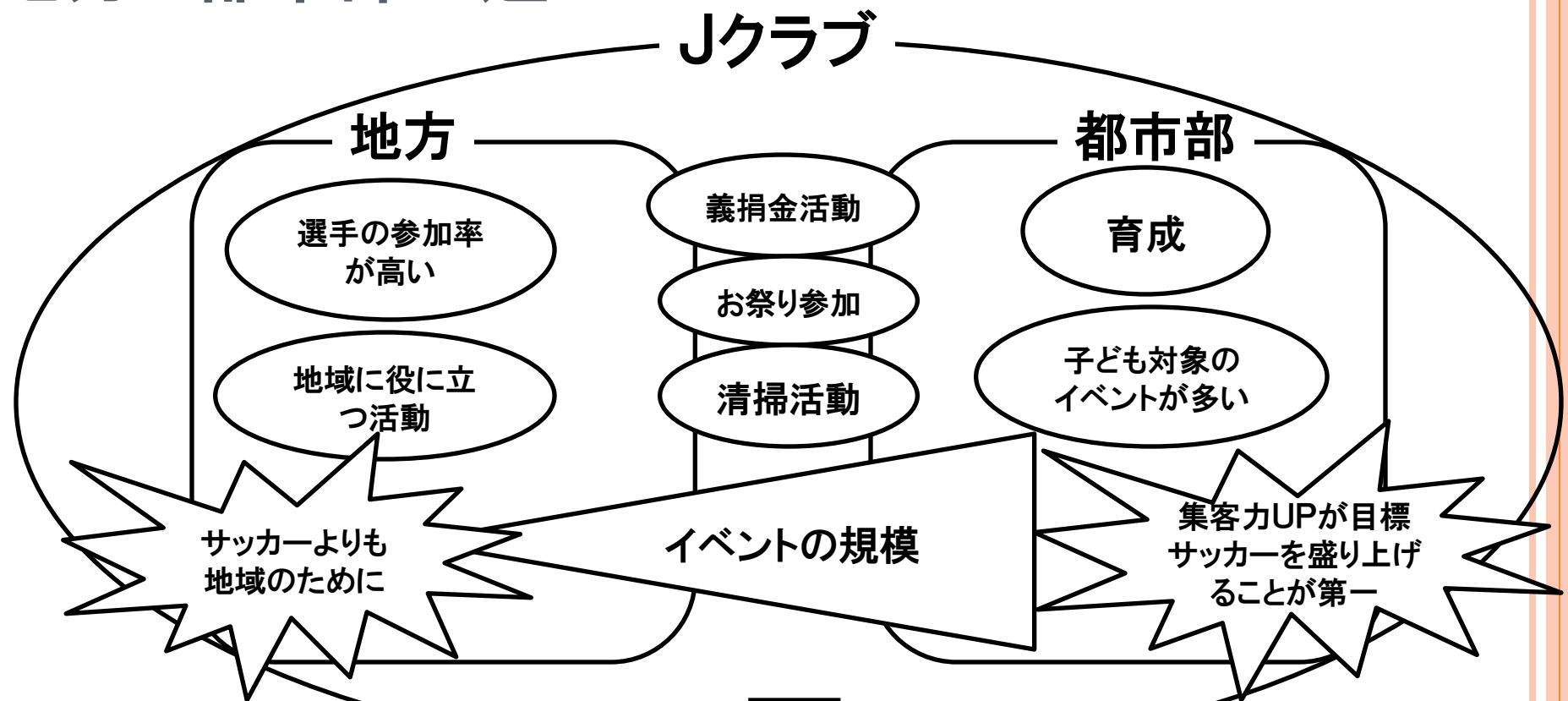
⑤川崎フロンターレの地域貢献の成果



⑥横浜Fマリノスの地域貢献の成果

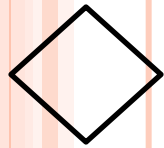


Jクラブ地域貢献 地方と都市部の違い

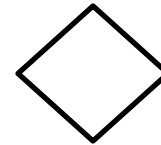


スポーツでもっと幸せな国へ
Jリーグ百年構想より

地域貢献活動の傾向



都市部チーム



地方チーム



活動を通じて集客力UP

サッカー教室に力を入れている

地方のチームより
地元への意識が低い

普段体験できないイベントを
行っている¹⁴

小学生との
交流が積極的

清掃活動
に積極的

活動を通じて
知名度UP、地域密着、
資金調達

地域への意識が高い

6チームの地域貢献活動の特色・特徴

【FC岐阜】

- 被災地支援のチャリティマッチや小学校との交流など地域の人々にFC岐阜のことを知ってもらい、興味をもってもらえるような活動が多い。

【FC東京】

- 観客動員数の増加を主な目標とし、長期的なスパンで行われているものもある。

【カターレ富山】

- 海水浴場清掃などで地域に貢献しまだまだ低い知名度を上げることや観客動員数の増加が主な目標。

【川崎フロンターレ】

- 地元との繋がりを重視していろいろなイベントも開催している。

【横浜Fマリノス】

- 地域イベントやふれあいサッカーイベントなどで地域の人々にサッカーを見に来てもらうことが主な目標。

【ザスパ草津】

- 観客動員数増加を目標とし、資金面での対策も行っている。

10/22サンクスマッチ

新企画

多摩市集客UP

イベント

9/24 永山フェスティバル

商店街と協力

イベント

選手交流

清掃

9/3. 4 永山名店街

商店街と協力

イベント

サッカーor清掃

選手交流

祭り

選手と交流

サッカー

楽しい

興味を
持たせる

多摩市民

今後のスケジュール

	スケジュール
7月	永山名店街秋祭り・永山フェスティバルの準備
8月	
9月	永山名店街秋祭り・永山フェスティバルへの参加
	多摩市サンクスマッチの準備
10月	多摩市サンクスマッチへの参加
11月	ゼミ内発表会へ向けての準備
12月	ゼミ内発表会
1月	地域活性化プロジェクト発表会へ向けての準備
2月	地域活性化プロジェクト発表会

今後の目標

- 昨年度よりも永山名店街秋祭りや永山フェスティバルでの告知からのサンクスマッチへの集客を増やす。
- 祭りでのフラッグ作り参加者を増やす。

ご清聴ありがとうございました。